

北陸地域の金融経済の特徴

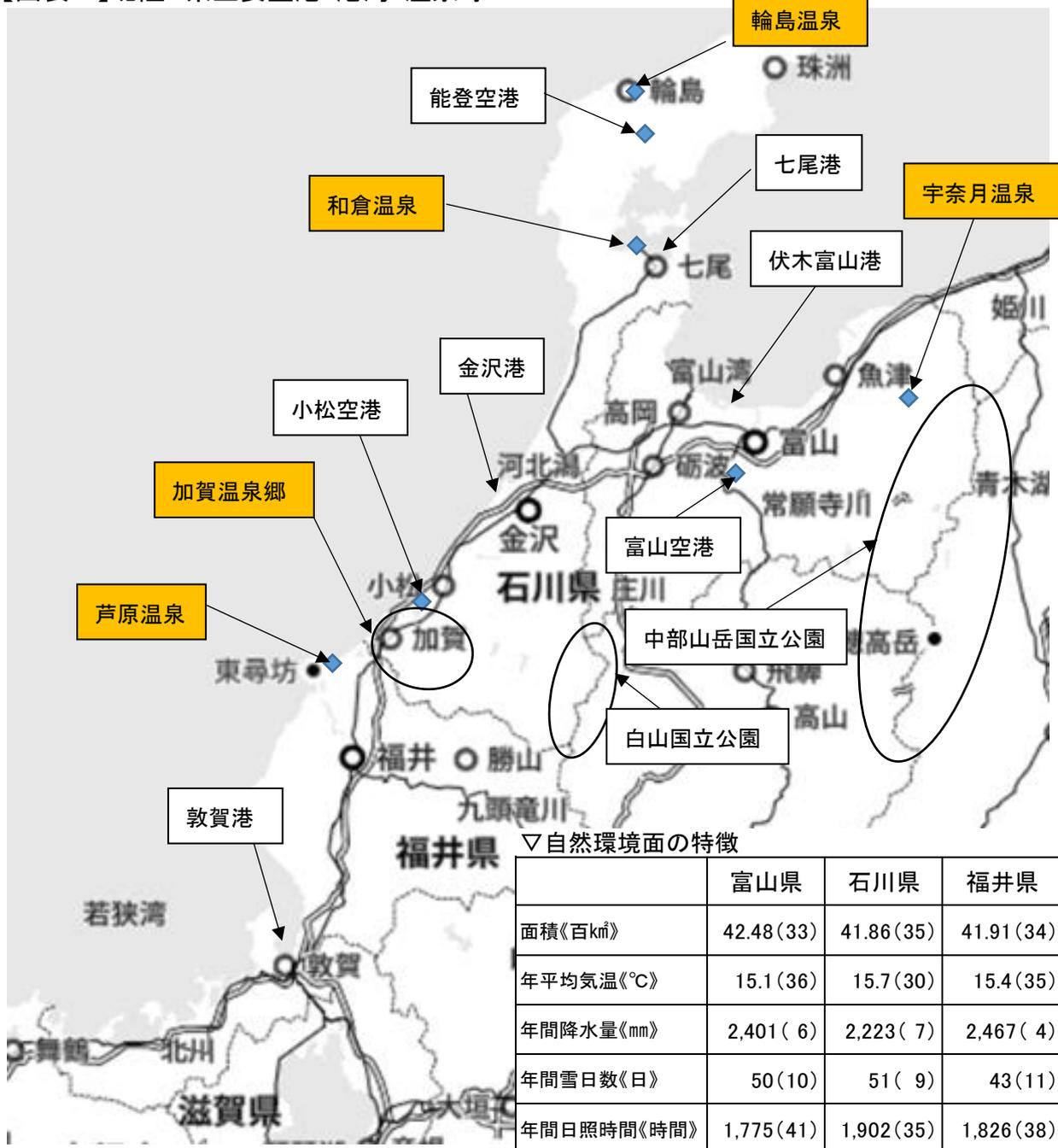
目次

(1) 地理、気候、交通、面積	・・・	1
(2) 人口	・・・	2
(3) 産業構造	・・・	3
(4) 生産	・・・	5
(5) 個人消費	・・・	6
(6) 設備投資、住宅投資、公共投資	・・・	7
(7) 雇用・所得	・・・	8
(8) 金融面	・・・	9

(1) 地理、気候、交通、面積

- 北陸(富山県、石川県、福井県)は、本州中央部の日本海側に位置している。気候は、日本海側特有の多雨多湿型で、特に冬季の降雪が多い。
- 空港では、富山空港、能登空港、小松空港が定期便を有しており、港湾では、日本海側周辺諸国との貿易・交流拠点として、伏木富山港、金沢港、敦賀港が「日本海側拠点港」に選定されている(このうち伏木富山港は「総合的拠点港」)。
- 宇奈月、輪島、和倉、加賀温泉郷(山中、山代、片山津、粟津)、芦原など温泉地が多いことも特徴。

【図表 1】北陸3県主要空港・港湾・温泉等



(出所) 国土地理院地図を基に日本銀行金沢支店作成

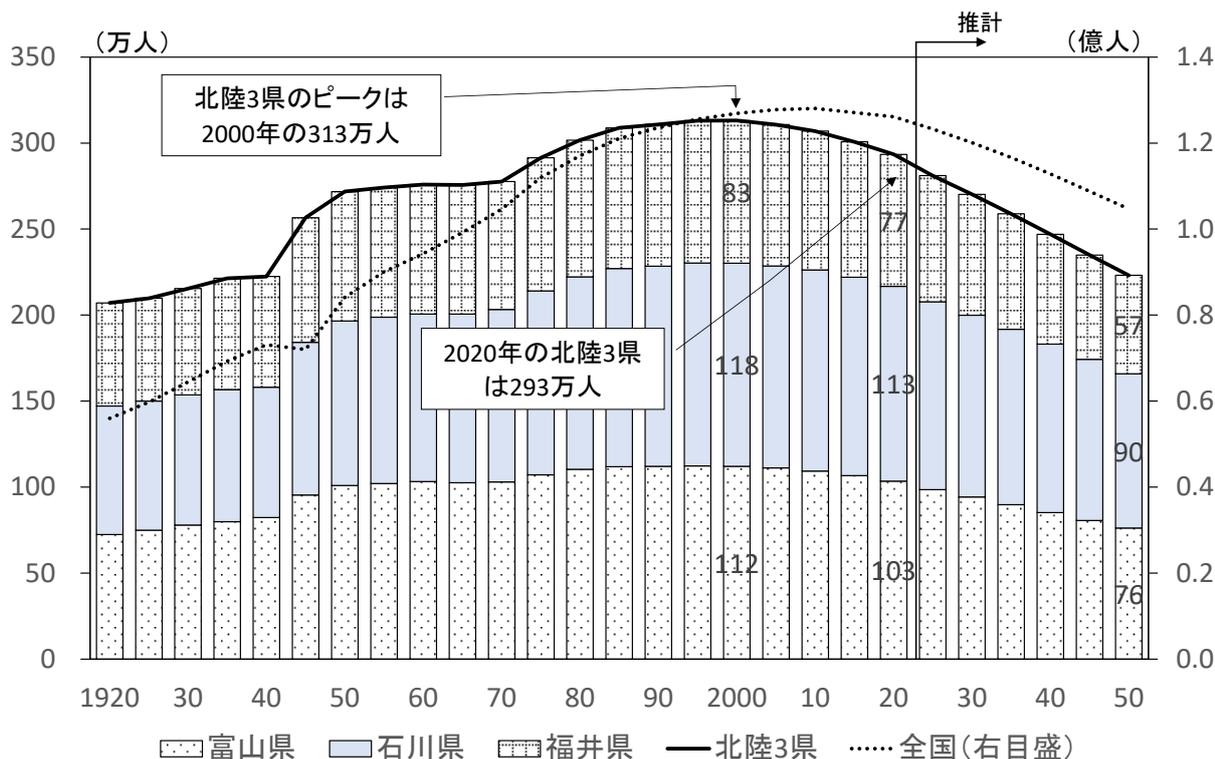
(注) () は都道府県順位。雪日数以外は 2022 年度、雪日数は 2019 年度。

(出所) 総務省「統計でみる都道府県のすがた 2024」「同 2021」

(2)人口

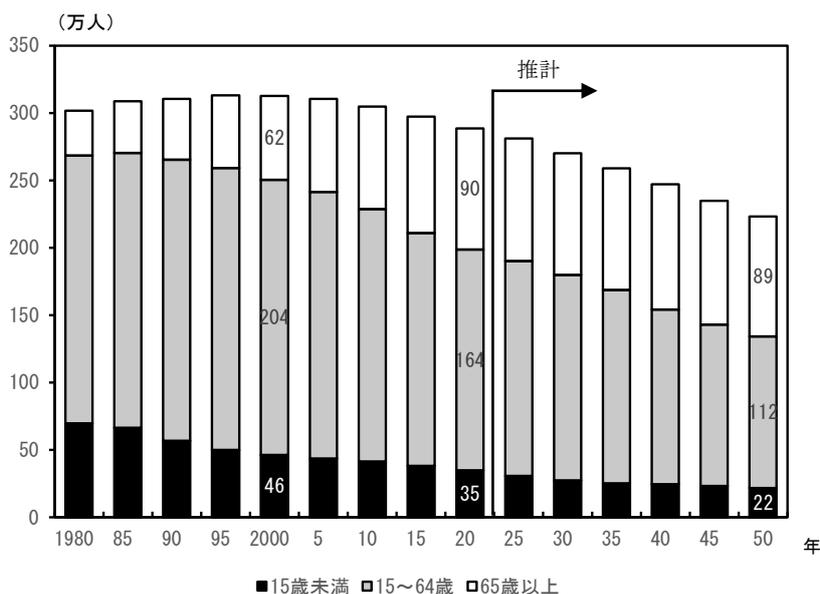
- 北陸3県の人口は、2020年時点で293万人。2000年の313万人をピークに減少が続き、今後も一段と人口減少が進むと想定されている。
- 年齢別人口をみると、出生数の減少や若年層の県外流出により、年少人口(15歳未満)および生産年齢人口(15~64歳)が減少し、老年人口(65歳以上)が増加する少子高齢化が進んでいる。

【図表 2】人口推移(北陸3県・全国)



(出所)総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

【図表 3】年齢別人口推移(北陸3県)



(出所)総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

▽ 都道府県別

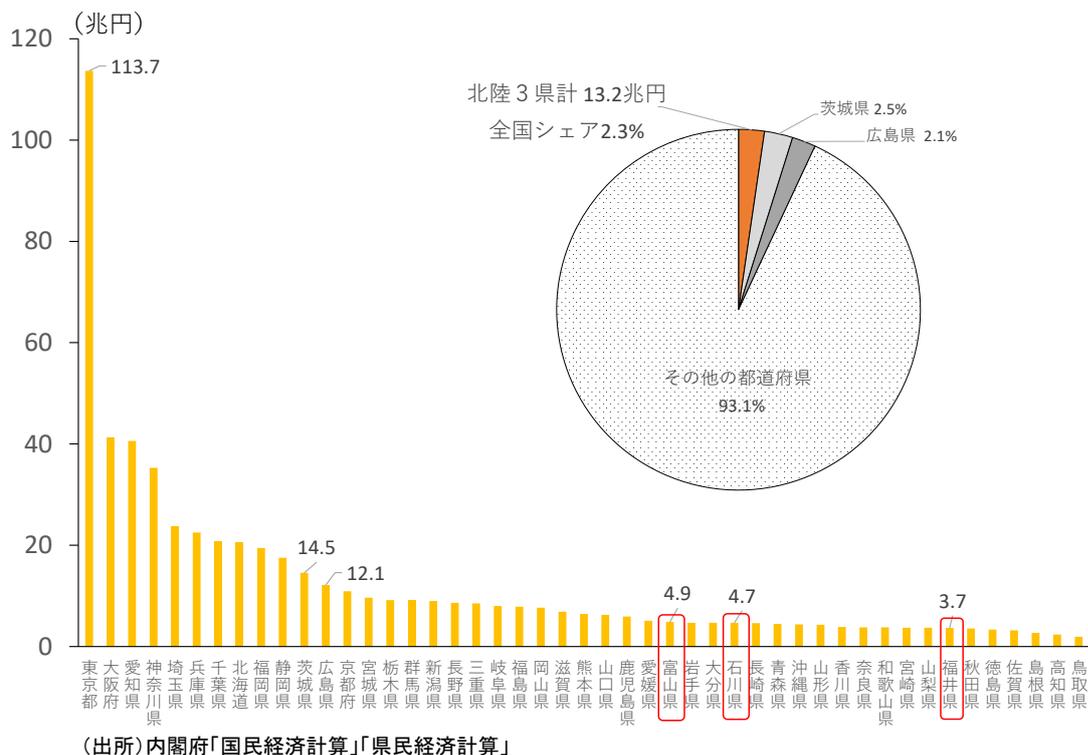
		(万人)		
		2000年	2020年	2050年
富山県	15~64歳	73.1	56.8	37.7
	65歳以上	23.3	33.3	31.5
石川県	15~64歳	78.1	64.1	46.2
	65歳以上	22.0	33.4	34.4
福井県	15~64歳	52.9	42.8	28.5
	65歳以上	16.9	23.3	23.1

(3) 産業構造

(県内総生産)

■ 北陸3県の域内総生産(2021年度)は、13.2兆円(全国の約2.3%)。支出項目の構成比では、全国と比べて、政府最終消費支出や民間企業設備、公的固定資本形成などが高い。

【図表 4】都道府県別の域内総生産と北陸3県の全国シェア(2021年度)



【図表 5】域内総生産の支出項目の構成比(2021年度)

	全国	北陸3県	(%)		
			富山	石川	福井
家計最終消費支出	51.0	51.1	51.1	56.7	43.9
政府最終消費支出	14.9	17.0	15.2	18.2	18.0
総資本形成	23.6	29.0	27.3	27.1	33.6
うち民間(住宅)	3.6	3.8	3.4	4.4	3.5
うち民間(企業設備)	15.7	17.8	19.0	16.1	18.4
うち公的	4.6	7.7	5.5	7.1	11.6

(注)シャドーは、全国より構成比が高いことを示す。また、県内総生産の内訳のうち、構成比が小さいあるいはマイナスであるため、「対家計民間非営利団体最終消費支出」「在庫変動」「財貨・サービス移出入・統計上の不突合」は、本表に含めていない。この結果、内訳の合計は100%に一致しない。

(出所)内閣府「県民経済計算」

(製造品出荷額等)

■ 北陸3県の製造品出荷額等は、①生産用機械(工作機械、建設機械、繊維機械等)、②化学(医薬品等)、③電子部品・デバイスの上位3業種で約4割を占めており、ウェイトも全国と比べて大きい。一方で、輸送用機械のウェイトは全国と比べて小さい。

【図表 6】主要業種別の製造品出荷額等・構成比(2020年)

▽県内総生産の産業別構成比

(2021年度) (%)

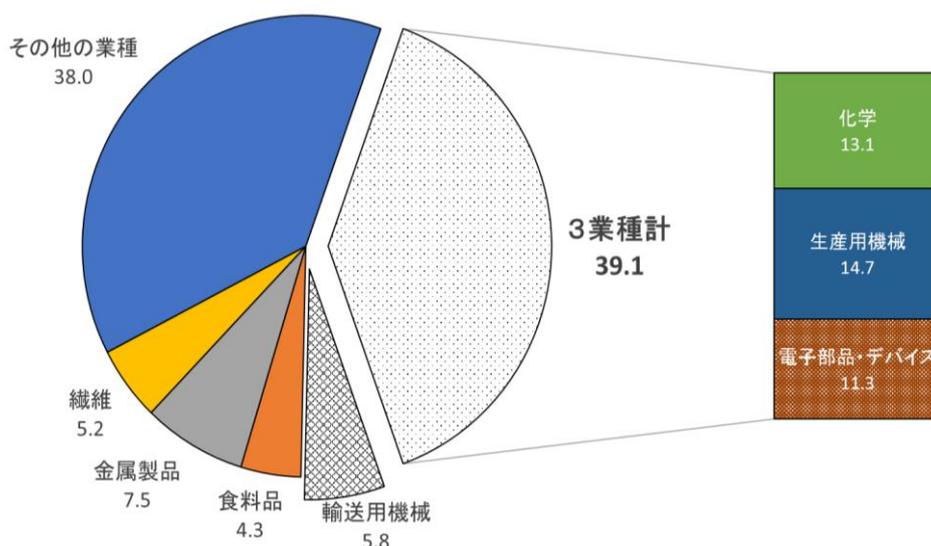
	第1次	第2次	第3次
北陸	0.7	34.3	64.3
全国	0.9	27.0	71.5

▽県別の出荷額構成比トップ3

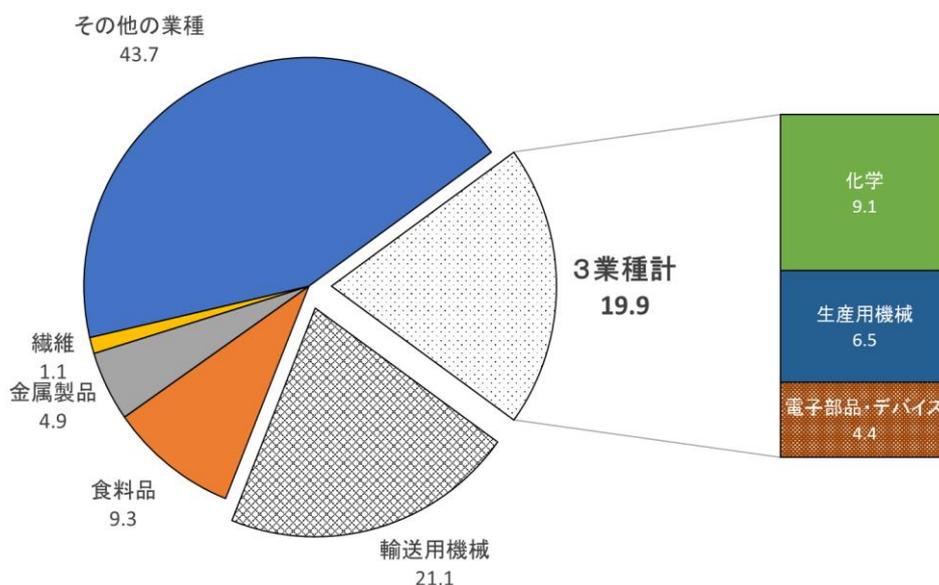
(%)

	富山	石川	福井
1位	化学 19.9	生産用機械 24.9	電デバ 15.1
2位	生産用機械 12.8	電デバ 12.4	化学 10.9
3位	金属製品 10.7	繊維 6.4	繊維 10.2

▽北陸3県(構成比、%)



▽全国(構成比、%)

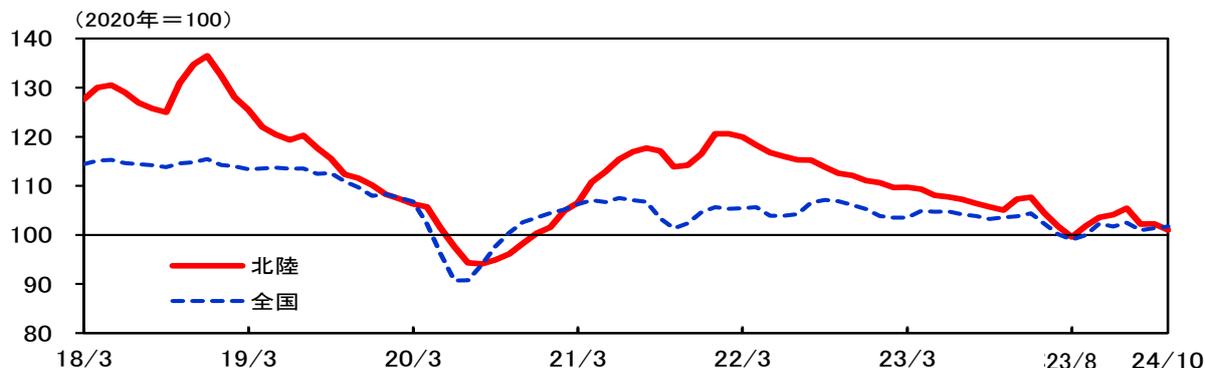


(出所) 経済産業省「工業統計調査」

(4) 生産

■ 当地製造業の生産は、このところ横ばい圏内の動きとなっている。業種別にみると、電子部品・デバイス、は、持ち直している。化学は、緩やかに増加している。繊維は、横ばい圏内の動きとなっている。金属製品は、下げ止まっている。生産用機械は、減少している。

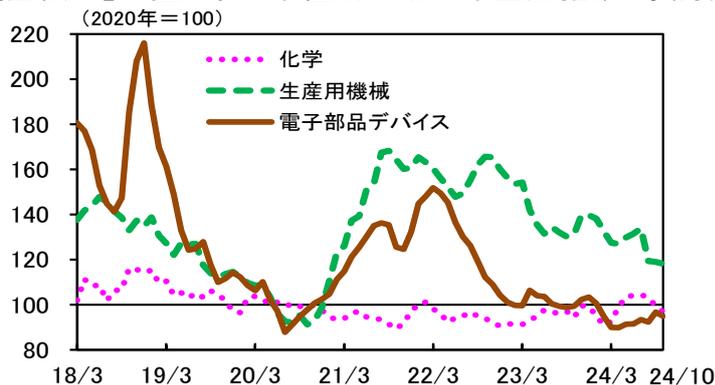
【図表 7】鉱工業生産指数(季調済、後方3か月移動平均)



(注) 総合(北陸・全国)は後方3か月移動平均。直近は、24/10月。

(出所) 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、経済産業省

【図表 8】北陸3県の業種別の鉱工業生産指数(季調済)



(注) 直近は、24/10月。後方3か月移動平均。

(出所) 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、経済産業省

▽24/10月IIP(季調済)

全国(総合)	104.1
北陸(総合)	102.0
電デバ	95.9
生産用機械	130.2
化学	90.2

(注) 2020年=100

(出所) 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、経済産業省

【図表 9】主要製造品・生産県

業種	主要製品	主要生産県
電子部品・デバイス、 電気機械	コンデンサ	福井
	液晶ディスプレイ	石川
	モニター	石川
	電源	富山
生産用機械	建設機械	石川
	繊維機械	石川
	金属加工機械	石川、富山、福井
	半導体製造装置	富山
はん用機械	軸受、工具	富山
化学	医薬品	富山
	界面活性剤	福井
	プラスチック樹脂	福井
金属製品	アルミ建材	富山
繊維	衣料用織物	福井、石川
	カーシート生地	福井
その他製造業	眼鏡枠	福井
	ファスナー	富山
	パーティション	石川

(出所) 北陸経済連合会・北陸電力「北陸のシェアトップ150」、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局「北陸地域鉱工業生産指数 2020年基準改定の概要」を基に日本銀行金沢支店が作成

【図表 10】北陸3県の指定伝統的工芸

富山	石川	福井
高岡銅器	加賀友禅	越前漆器
井波彫刻	九谷焼	越前和紙
高岡漆器	輪島塗	若狭めのう細工
越中和紙	山中漆器	若狭塗
越中福岡の菅笠	金沢仏壇	越前打刃物
庄川挽物木地	七尾仏壇	越前焼
	金沢漆器	越前筆筒
	牛首紬	
	加賀繡	
	金沢箔	

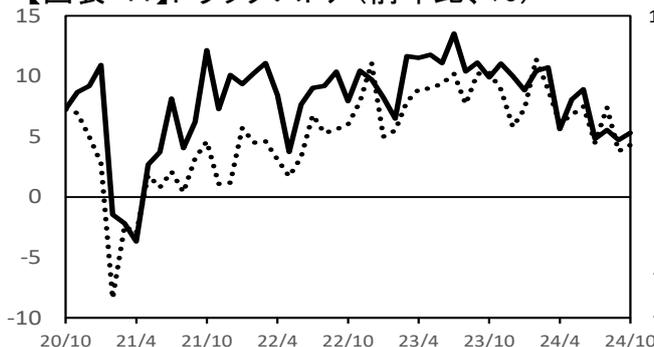
(注) 「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」に基づき経済産業大臣により指定された伝統的工芸品。

(出所) 伝統的工芸品産業振興協会「伝統的工芸品指定品目一覧・都道府県別」

(5) 個人消費

■ 個人消費は、物価上昇の影響に加え、一部に地震の影響もみられるものの、持ち直している。百貨店・スーパー等(ドラッグストア含む)の売上高は、物価上昇の影響がみられるものの、インバウンド需要の高まりや新規出店効果等を背景に持ち直している。家電販売は、横ばい圏内の動きとなっている。乗用車販売は、供給制約が緩和するもとの、持ち直しつつある。ホテル・旅館の宿泊者数は、一部に地震の影響がみられるものの、新幹線延伸の効果等から着実に回復している。

【図表 11】ドラッグストア(前年比、%)

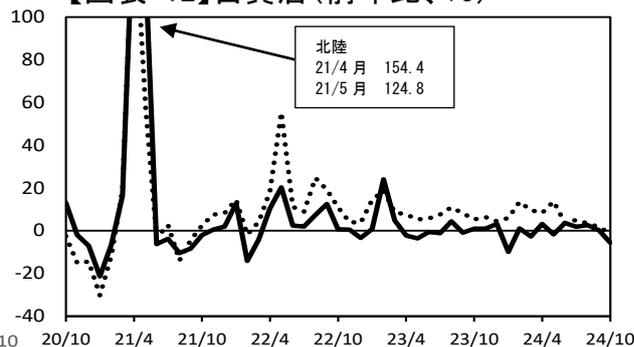


—— ドラッグ・北陸 ドラッグ・全国

(注)直近は、2024/10月。全店ベース売上高。

(出所)経済産業省「商業動態統計」

【図表 12】百貨店(前年比、%)

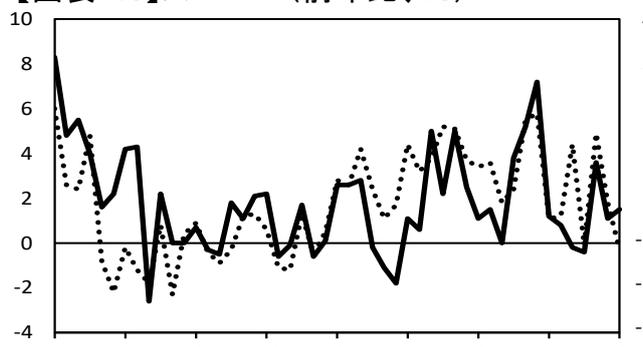


—— 百貨店・北陸 百貨店・全国

(注)直近は、2024/10月。全店ベース売上高。

(出所)中部経産局「管内商業動態統計」、経済産業省「商業動態統計」

【図表 13】スーパー(前年比、%)

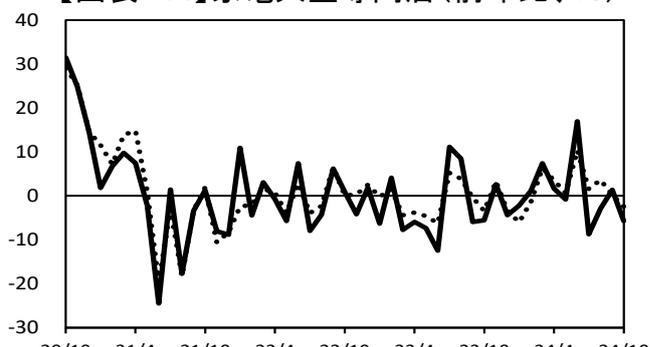


—— スーパー・北陸 スーパー・全国

(注)直近は、2024/10月。全店ベース売上高。

(出所)中部経産局「管内商業動態統計」、経済産業省「商業動態統計」

【図表 14】家電大型専門店(前年比、%)

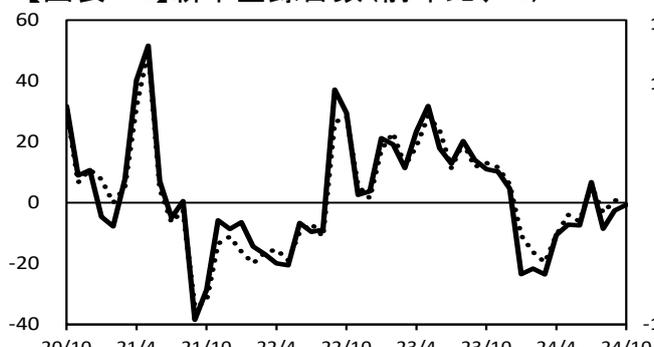


—— 家電・北陸 家電・全国

(注)直近は、2024/10月。全店ベース売上高。

(出所)経済産業省「商業動態統計」

【図表 15】新車登録台数(前年比、%)

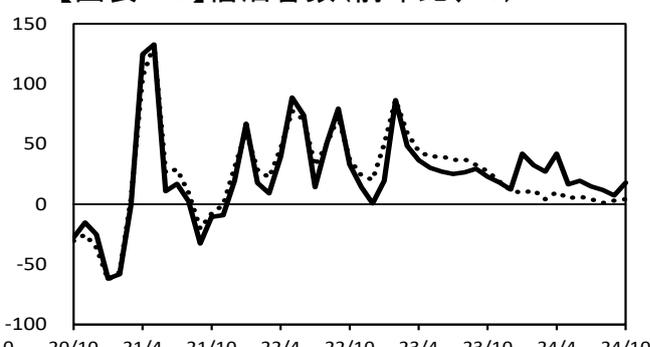


—— 新車・北陸 新車・全国

(注)直近は、2024/10月。

(出所)日本自動車販売協会連合会「新車車種別登録台数」、全国軽自動車協会連合会「軽四輪車新車販売」、富山県自動車販売店協会「車種別ナンバー別新車登録台数」、軽自動車検査協会富山事務所「検査対象軽自動車保有車両移動月報」、石川県自動車販売店協会「新車販売実績表」、福井県自動車販売店協会「車種別・月別新車登録台数」

【図表 16】宿泊客数(前年比、%)



—— 延べ宿泊者・北陸 延べ宿泊者・全国

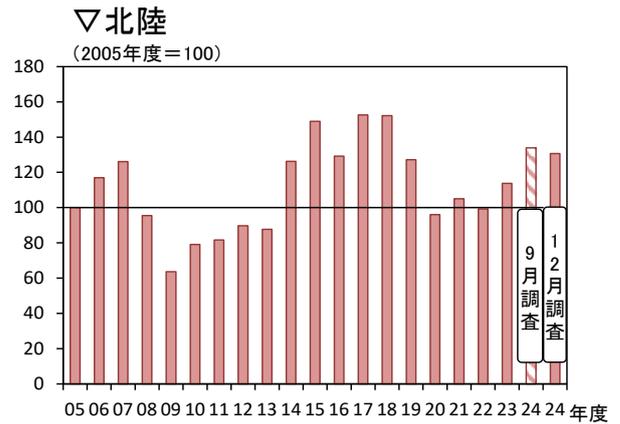
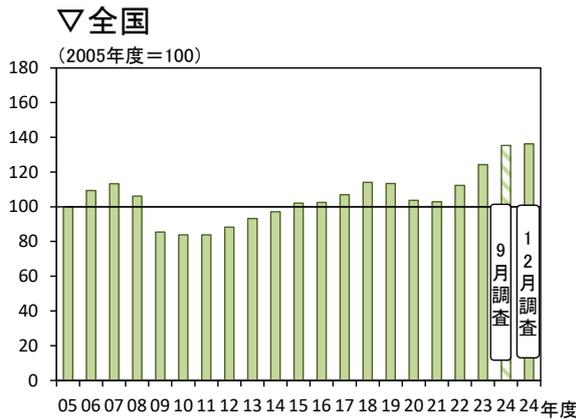
(注)直近は、2024/10月。

(出所)観光庁「宿泊旅行統計調査」

(6) 設備投資、住宅投資、公共投資

- 設備投資は、能力増強・省力化投資、脱炭素・環境対応投資に加え、新規事業向けの投資に踏み切る動きがみられるほか、地震による修繕等への投資もみられていることから、増加している。
- 住宅投資は、復旧需要等がみられており、足もと下げ止まっている。
- 公共投資は、復旧復興関連工事等により着実に増加しており、先行きもさらなる増加が見込まれる。

【図表 17】短観の設備投資計画(全産業、ソフトウェア投資額・研究開発投資額を除く)

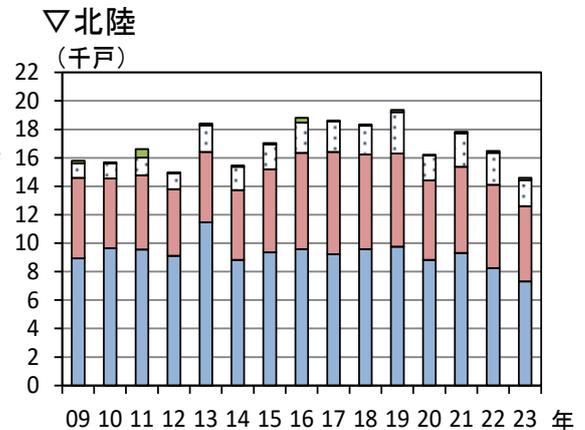
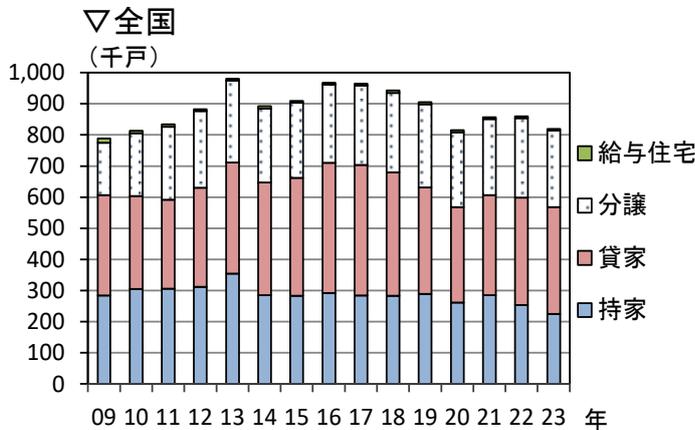


(注) 1. 2024年度は2024/9月調査及び12月調査時点の計画値。

2. 設備投資計画の北陸の2012年度までは、石油・石炭製品、電気・ガスを除くベース。

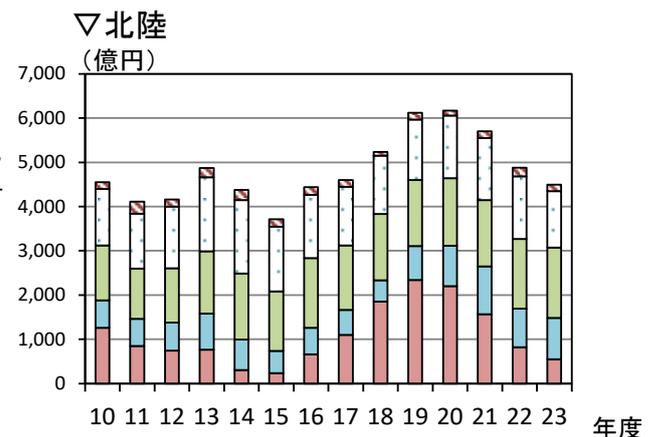
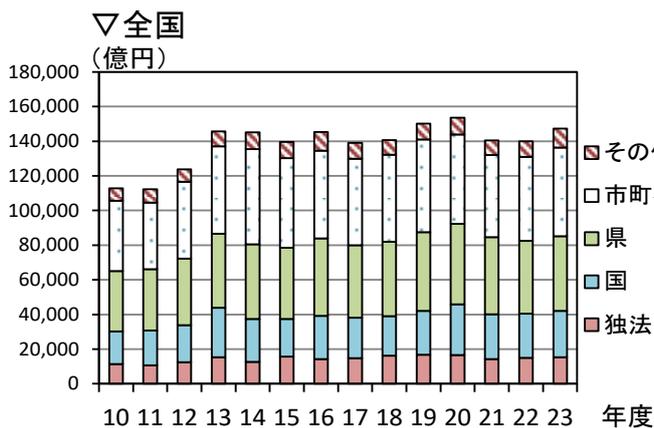
(出所) 日本銀行金沢支店

【図表 18】新設住宅着工戸数の推移(年)



(出所) 国土交通省

【図表 19】公共工事請負金額の推移(年度)

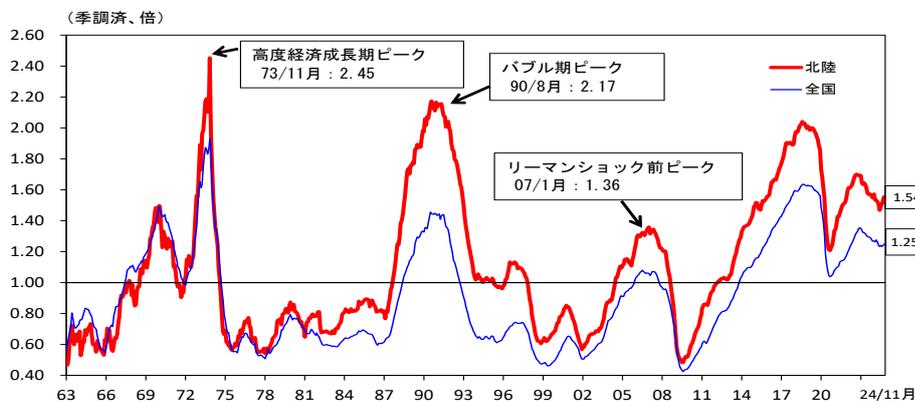


(出所) 東日本建設業保証株式会社

(7)雇用・所得

■ 雇用・所得環境は、一部に地震の影響がみられるものの、持ち直している。有効求人倍率は、高水準で推移している。雇用者所得は、一部に地震の影響がみられるものの、緩やかに改善している。

【図表 20】有効求人倍率の推移



▽2024/11月

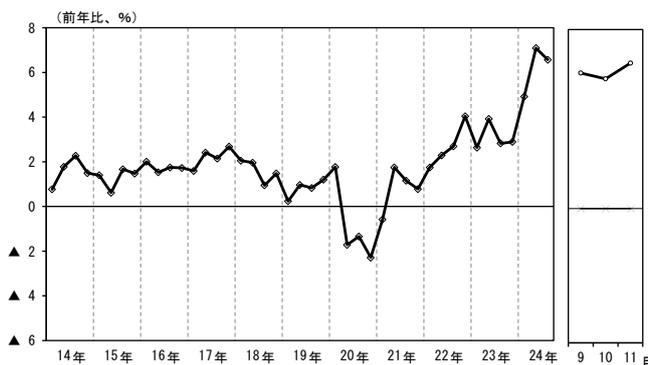
 富山 1.38 倍
 石川 1.57 倍
 福井 1.75 倍

 全国 1.25 倍

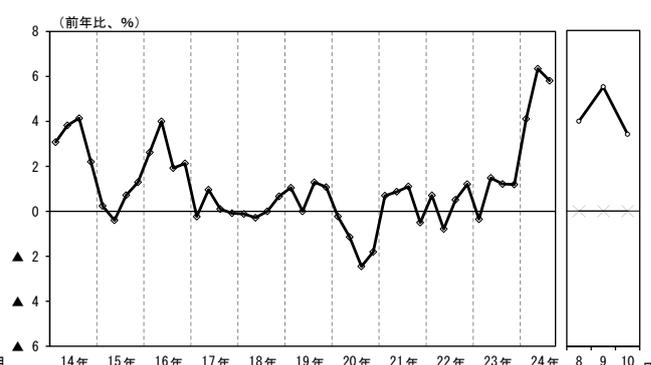
(注)直近は2024/11月。
 (出所)厚生労働省、富山労働局、石川労働局、福井労働局

【図表 21】雇用者所得

▽全国



▽北陸



(注) 雇用者所得は、富山県、石川県、福井県、全国の常用雇用指数、一人当り名目賃金指数を基に日本銀行金沢支店が算出。事業所規模5人以上。北陸は、2021年12月以前は2015年基準、2022年1月以降は2020年基準。全国は、2020年基準。北陸の直近は2024年10月、全国の直近は2024年11月。
 (出所) 厚生労働省、富山県、石川県、福井県

BOX: 北陸地域の有効求人倍率の高さについて

■ 当地の有効求人倍率が他地域に比べて高い背景には、北陸が域外需要を多く取り込んでいる「モノづくり」の拠点が集積している需要側の要因と、女性や高齢者の就業率が既に他地域と比べて高く、追加的な労働参加余力が限られているという供給側の要因が挙げられる。

(都道府県別就業率)

		女性		高齢者	
1位	福井県	53.2%	1位	長野県	30.6%
2位	富山県	51.7%	2位	山梨県	29.8%
3位	佐賀県	51.5%	3位	福井県	29.0%
4位	長野県	51.5%	4位	佐賀県	28.1%
5位	石川県	51.1%	5位	島根県	28.1%
6位	山形県	50.7%	6位	山形県	27.8%
7位	島根県	50.6%	7位	岩手県	27.5%
8位	静岡県	50.5%	∴	∴	
9位	鳥取県	50.4%	12位	石川県	26.6%
10位	岐阜県	50.2%	13位	富山県	26.5%
		全国	46.5%	全国	24.7%

(注)2020年の計数。(出所) 総務省「国勢調査」

(8) 金融面

■ 北陸3県には、地域銀行6行、信用金庫 15 庫が本店を有している。2000 年以降の 20 年余りで、信用金庫における統合が進んだ結果、その数は約3割強減少。
 ■ 業態別の預貸金のシェアをみると、地域銀行が相応のシェアを有している。

【図表 22】金融機関数

▽2000年3月末 (単位:先)					▽2024年3月末 (単位:先)					
	地銀	第二地銀	信金	合計		地銀	第二地銀	信金	合計	2000年3月末差
										北陸
富山県	2	1	11	14	富山県	2	1	7	10	▲ 4
石川県	1	1	7	9	石川県	1	0	4	5	▲ 4
福井県	1	1	7	9	福井県	1	1	4	6	▲ 3

(出所) 日本銀行金沢支店

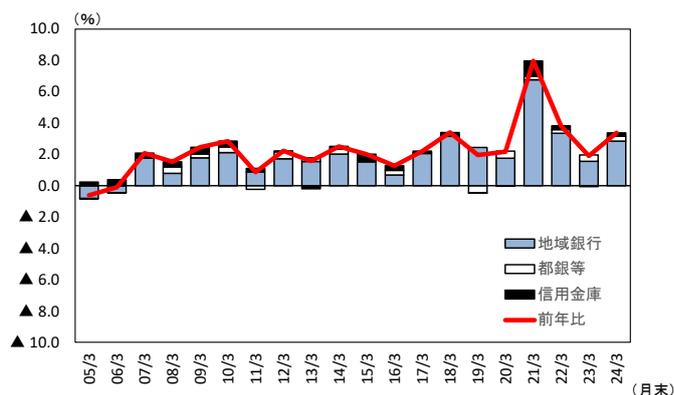
【図表 23】業態別預金シェア(24/3 月末時点)

	預金 (単位:%)			
	国内銀行	信金		信金
		地銀	第二地銀	
北陸	81.7	67.2	7.6	18.3
富山県	84.3	63.7	14.9	15.7
石川県	82.8	73.0	0.4	17.2
福井県	76.4	63.7	7.4	23.6

(注) 信金は、北陸3県内に本店を置く日本銀行当座預金取引先信用金庫(本店所在地ベースで集計)。

(出所) 日本銀行金沢支店

【図表 24】預金残高前年比(北陸)



(注) 信金は、北陸3県内に本店を置く日本銀行当座預金取引先信用金庫(本店所在地ベースで集計)。

(出所) 日本銀行金沢支店

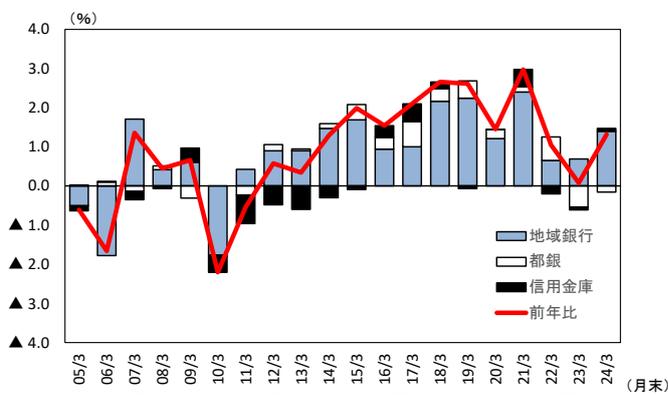
【図表 25】業態別貸出金シェア(24/3 月末時点)

	貸出金 (単位:%)			
	国内銀行	信金		信金
		地銀	第二地銀	
北陸	83.9	67.2	10.5	16.1
富山県	86.3	62.9	17.1	13.7
石川県	83.3	73.0	1.5	16.7
福井県	81.1	64.9	13.8	18.9

(注) 信金は、北陸3県内に本店を置く日本銀行当座預金取引先信用金庫(本店所在地ベースで集計)。

(出所) 日本銀行金沢支店

【図表 26】貸出金残高前年比(北陸)



(注) 信金は、北陸3県内に本店を置く日本銀行当座預金取引先信用金庫(本店所在地ベースで集計)。

(出所) 日本銀行金沢支店

以上